

今年8月は、台風と長雨、地域的に集中した豪雨の被害が西日本各地で引き起こされ、広島市北部では70余名の尊い命が失われるという大災害が発生しました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

本校の生徒の皆さんには幸い被害は及んでいませんが、山間の急峻な斜面や土石流危険渓谷にある集落も多く、校地自体が危険区域を一部含んでいますので、平素からの自覚と備えがいっそう重要になっています。

9月を迎え、新見市街中心部でも朝夕少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。

南校地では8月27日(水)に2学期始業式を行い、30日(土)、31日(日)の両日には「第2回新高祭南校地文化の部」を開催しました。初日が全9クラス演劇発表、2日目が、クラス、部、委員会の展示、模擬店、吹奏楽部や有志バンドのステージと盛りだくさんな内容で、保護者の方をはじめ校外から多くの観覧者を迎え、熱気あふれる2日間でした。どの演目、展示も見応えがあり、よく短期間で仕上げたものだと身びいきでなく感じ入りました。特に3年生のステージは背景画や小道具、演出に工夫があり、完全オリジナル脚本もあり、と午後補習もある中でいつこれだけの準備をしたのか不思議に思うほどでした。本校生徒の持つ集中力と表現力、そして協働を組織する力には卓抜したものがあります。これらはきっと今後の学習及び進路開拓、社会に出てからの仕事や活動に成果をもたらしてくれると確信しています。

北校地では、今日9月1日(月)が始業式でしたが、既に8月下旬から全校登校日をつけ、2学期の諸活動準備を進めてきました。6日(土)に実施する体育の部に向けたシンボル看板の制作や応援合戦のパフォーマンス練習などの面では一歩先行した感があります。

3年生は第一次就職試験に向けて願書・履歴書の作成、面接練習に向き合ってきました。16日からの試験開始までに十分な準備をして第一希望を叶えてほしいと思います。そのために全校挙げての支援・指導体制を組んでいます。

さて、前にも述べましたが、6日(土)に「第2回新高祭体育の部」を南校地グラウンドを会場に実施します。昨年からは南北合同体育祭として実施しているものです。前年度の反省を生かし、生徒の皆さんの満足度が高く、保護者・地域の方に楽しんでいただける行事とすべく、両校地生徒会が何度もミーティングを重ね計画を練ってきました。お繰り合わせの上、ご来校ください。そして新見高校生の躍動する姿を応援していただきたいと思います。

新見地域ではこれから稲の刈り入れ、ピオーネの露地物の収穫など実りの秋を迎えます。新見高校の生徒にとっても得るものの多い、充実の秋に向けて走り出そうと思います。

平成26年9月1日

岡山県立新見高等学校長 松井 健一